

第71回 はたらく消防の写生会



「はたらく消防の写生会」は、消防車両や消防活動等をイメージした図画を作成することで造形美術教育の意義や目標、消防の仕事への興味関心や防火・防災意識を持ってもらうため、毎年実施しています。

本年度も区内の各学校から大勢の児童に参加いただき、消防団員も熱のこもったモデルぶりを披露しました。

作品一般公開
(優秀・入選作品)

令和4年8月18日(木)から8月22日(月)まで ※21日(日)は除く
9時00分から16時30分まで(初日のみ10時00分から)
場所: 杉並区役所 1階中央ロビー

◆◆ 入 団 ◆◆

- 【2月1日付】 宮川 香奈枝 (第1分団) 荒井 嘉孝 (第9分団)
- 【4月1日付】 片海 佑香 (第2分団) 倉本 美香 (第1分団) 太田 芽衣 (第1分団)
- 【6月1日付】 松田 紘子 (第7分団)
- 【7月1日付】 鬼塚 奏 (第6分団) 池田 力矢 (第8分団) 有馬 克昌 (第9分団)
有馬 謙治 (第9分団)
- 【8月1日付】 結 太郎 (第7分団)

◆◆ 退 団 ◆◆

- 【2月28日付】 上江洲 希代子 (団本部)
- 【3月23日付】 佐藤 一泰 (第6分団)
- 【3月31日付】 金子 三郎 (団本部) 金子 文彦 (団本部) 山田 哲之 (第1分団)
折笠 ののか (第1分団) 林 政夫 (第4分団) 鈴木 光 (第6分団)
- 【4月30日付】 中澤 芳秀 (第1分団) 林 文敏 (第6分団) 横田 政直 (第6分団)
小野寺 浩太 (第6分団) 濱 隆太郎 (第9分団) 吉澤 尚孝 (第9分団)
- 【5月31日付】 小笠原 諒 (第3分団) 中村 蓮 (第8分団)
- 【6月30日付】 里吉 一郎 (団本部) 城石 康子 (第5分団)

◆◆ 補 職 ◆◆

- 【4月1日付】
春原 功典 (団本部 副団長) 八ツ代 浩一 (団本部 副団長)
松井 伸子 (団本部 副分団長) 松本 浩一 (団本部 班長) 石黒 晴一 (第2分団 分団長)
齋藤 貴士 (第2分団 副分団長) 小原 克久 (第2分団 部長) 川原口 宏之 (第2分団 部長)
古瀬 誠直 (第2分団 班長) 後藤 富男 (第5分団 分団長) 鈴木 雄太 (第5分団 副分団長)
浅賀 信夫 (第5分団 部長) 菅原 宏江 (第5分団 部長) 伊藤 穰司 (第5分団 部長)
木村 早人 (第5分団 部長) 平山 聖一 (第5分団 部長) 白井 美紀 (第5分団 班長)
馬場 祐二 (第5分団 班長) 渡部 奏士 (第5分団 班長)
- 【5月1日付】
小林 美穂 (第6分団 副分団長) 市川 博 (第6分団 部長) 石毛 摩耶 (第6分団 班長)



消防団員募集!

入団資格 18歳以上の健康な方
問合せ先 杉並消防団本部 電話 3393-0119 (内線 320)

はぎなみ消防団広報 けやき



令和4年度杉並区合同水防訓練



積載車にて出場



各工法の命令を受けている様子

令和4年5月21日(土)、下高井戸おおぞら公園において、「令和4年度杉並区合同水防訓練」が開催されました。杉並消防団からは第1分団および第8分団の10名が参加し、町会、中学生レスキューなど地域の方々、各関係機関と連携し、ゲリラ豪雨により神田川が増水したという想定で、監視警戒や積み土のう工法、住民の方によるプランターなどを活用した水防工法を実施しました。

当日は突然の降雨に見舞われ、より臨場感のある訓練となりました。

実際の災害に迅速・的確に対応できるよう、引き続き、自己研鑽に励んでいきたいと思っております。



土のうを運ぶ様子



ブルーシートを川に見立て
水のうをふくらませて越水を防ぐ

3年ぶりの開催!

令和4年度 杉並消防団消防操法大会



大会開催記念コラージュ

令和4年5月29日(日)和田堀公園陸上競技場にて、灼熱の太陽のもと、3年ぶりに杉並消防団消防操法大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2大会中止を余儀なくされ、訓練も必要最低限の内容しか行えず、各分団が苦しい思いをしてきました。しかし、今年度は杉並消防団員の切なる願いのもと、感染防止対策を怠ることなく、各分団が訓練に訓練を重ね、日頃の消防団員としての誇りと責任を胸に、精一杯、大会に臨みました。

優勝 第6分団

分団の柱であった佐藤副分団長の突然の死は第6分団にとって言葉では表せない深い悲しみでした。

今回の操法大会の事前訓練は佐藤副分団長にメダルを持ってくるといふ誓いから始まりました。支援の方、コーチ、選手、それぞれ思いがある中、目標に向かい1つになれた事が今回の結果に繋がったと思っています。

そして第6分団を強くしてくれた佐藤副分団長に心から感謝します。ありがとうございました。

- 指揮者 生明部長
- 1番員 伊藤団員
- 2番員 廣瀬団員
- 3番員 菊川班長
- 4番員 吉原団員



準優勝 第9分団

第9分団は全員が選手をできるのが目標であります。しかし、今回は練習時間に限りがあり、未経験者では厳しく、経験者の松尾家族で行いました。少ない練習時間でしたが準優勝する事が出来ました。これからも地域の為に頑張ります。



第3位 第7分団

初出場で不安もありましたが、先輩方の丁寧な指導もあり見事メダルを獲得することが出来ました。メダルの獲得はもちろんですが、いちばんは分団の方々との仲を深められたことが特に嬉しい出来事でした。(1番員・田中団員)



個人賞

- <指揮者> 第7分団 高橋班長
- <1番員> 第6分団 伊藤団員
- <2番員> 第7分団 代田班長
- <3番員> 第6分団 菊川班長
- <4番員> 第6分団 吉原団員

第1分団

操法自体が初めての選手もあり、少なからず不安もありましたが、選手全員のチームワークと、訓練を陰ひなたで支えてくれた分団員のおかげで、何とか形になりました。気持ちはすでに、来年の操法大会に向けています。



第2分団

平均年齢57歳、操法経験者で選手を固め、3月末より元気に練習を重ねました。会場が地元という事で、当日の水利への注水サポートも団員が務め、スムーズな運営に貢献できました。



第3分団

大会前は蚕糸の森公園で、ご近隣やご通行の皆様のご理解と高円寺出張所のご支援の下、死角や勾配もある場所ですが安全に配慮し練習しました。今回は20代の新人2名を加え、選手全員が新しいポジションに挑みました。



第4分団

3年ぶりの杉並消防団操法大会の実施です。未曾有のコロナ禍の中、2ヶ月間という非常に短い期間の訓練となりました。大会当日は、暑すぎる程の晴天でしたが、訓練の成果もあり事故無く大会を終えることができました。



第5分団

今年の4月から新分団長のもと、3年ぶりの操法大会となりました。また全員が初出場という選手構成で果敢に挑戦しました。結果的には残念でしたが、選手全員がさらなる上位を目指すように団結ができた大会でした。



第8分団

平均年齢の高いチームでしたが、分団内の自由闊達な雰囲気から結束力のあるチームを作りました。結果は一つ及びみせんでしたが、この悔しさを糧に来年の大会を目指して更なる練度とチームワークの醸成に励みます。

